

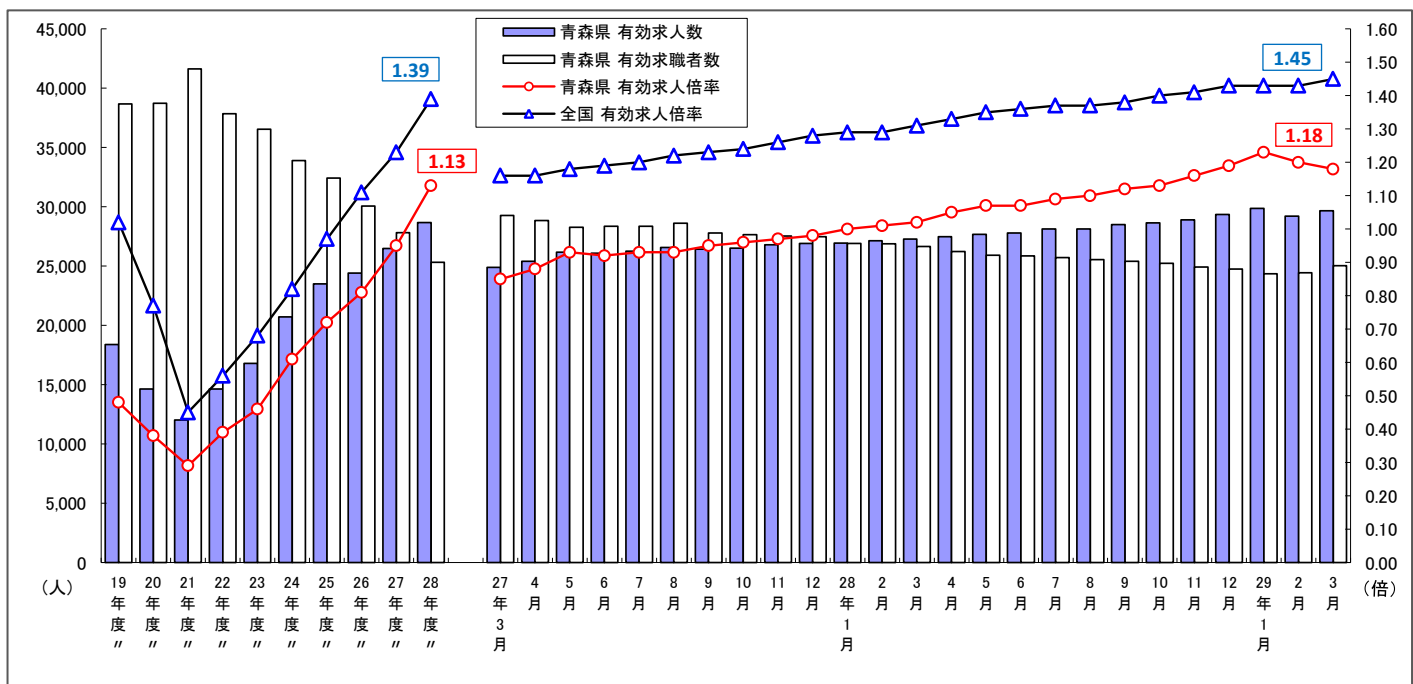
平成29年4月28日(金)
午前8:30解禁

青森労働局職業安定部
担当 職業安定部長 笠松 和広
地方労働市場情報官 山谷 良子
電話 017-721-2000

平成28年度の青森県の雇用失業情勢について

○有効求人倍率(原数値)は1.13倍で、前年度と比べて0.18ポイント上昇。
○新規求人倍率(原数値)は1.57倍で、前年度と比べて0.23ポイント上昇。

- ①平成28年度平均の有効求人倍率(原数値)は1.13倍で、前年度を0.18ポイント上回った。
・正社員有効求人倍率(原数値)は0.66倍で、前年度を0.15ポイント上回った。
- ②平成28年度平均の新規求人倍率(原数値)は1.57倍で、前年度を0.23ポイント上回った。
- ③平成28年度平均の新規求人数(原数値)は10,991人で、前年度の10,357人に比べ6.1%(634人)増加した。
・新規求人を産業別に前年度(年度計)と比較すると、農・林・漁業(8.9%増)、鉱業(20.3%増)、建設業(12.9%増)、製造業(10.1%増)、情報通信業(41.9%増)、運輸業、郵便業(5.4%増)、卸売・小売業(0.7%増)、宿泊業、飲食サービス業(3.1%増)、生活関連サービス業、娯楽業(7.2%増)、教育、学習支援業(28.6%増)、医療、福祉(7.9%増)、サービス業(5.0%増)で増加し、電気・ガス・熱供給・水道業(17.6%減)、金融・保険業(5.3%減)、不動産業、物品賃貸業(9.4%減)、学術研究、専門・技術サービス業(1.8%減)、複合サービス業(2.1%減)で減少となった。公務・その他は増減が無かった。
・主な製造業をみると、食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業(3.9%増)、パルプ・紙・紙加工品製造業(161.4%増)、金属製品製造業(15.7%増)、電子部品・デバイス・電子回路製造業(40.3%増)、電気機械器具製造業(39.1%増)、輸送用機械器具製造業(24.7%増)等で増加し、繊維工業(1.1%減)、はん用・生産用機械器具製造業(9.2%減)、業務用機械器具製造業(34.7%減)、情報通信機械器具製造業(4.1%減)で減少した。
・新規求人における正社員求人(原数値)は4,001人で前年度を14.5%(507人)上回った。新規求人全体に占める割合は36.4%で、前年度の割合を2.7ポイント上回った。
- ④平成28年度平均の有効求人数(原数値)は28,681人で、前年度の26,469人に比べ8.4%(2,212人)増加した。
- ⑤平成28年度平均の新規求職申込件数(原数値)は7,012件で、前年度の7,725件に比べ9.2%(713件)減少した。
- ⑥平成28年度平均の有効求職者数(原数値)は25,310人で、前年度の27,806人に比べ9.0%(2,496人)減少した。
- ⑦平成28年度平均の就職件数は2,744件で、前年度の2,964件に比べ7.4%(220件)減少し、平成28年度平均の就職率は39.1%で、前年度の38.4%を0.7ポイント上回った。



(注) 月別の数値は季節調整値、年度平均は原数値である。

(注) 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12ARIMA)による。なお、平成27年12月以前の数値は、平成28年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。